

■守っていただきたいこと

▲ 注意



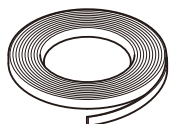
●アルミを切断した際には、切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。

- 両面テープの接着が低下し、はがれの原因となることがありますので、下記事項をお守りください。
- ・窓枠に傷み(腐朽、割れ)がないこと。
- ・窓枠の貼付け面に凸凹がないこと。凸凹がある場合は、貼付け面を面一に仕上げてください。
- ・貼付け面は清掃し、汚れ(泥・砂)・ホコリ・油分などを拭き取ってください。
- ・貼付け面を強く押し付けて圧着してください。
- ・両面テープの貼付けが不足してる個所がある場合は、下穴をあけてねじ止めを追加してください。
- アルミ平板の反り、変形がないことを確認してください。
- 石膏ボードに取付ける場合は、必ずボード納まり用アンカーを使用してください。

■使用部品一覧

●有償品

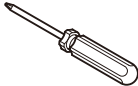
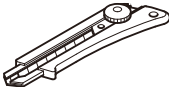
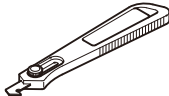
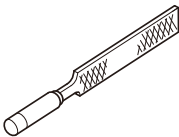
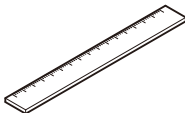
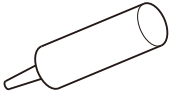
アルミ平板貼付用画面テープ



幅10mm×33m巻
(厚さ0.4mm)

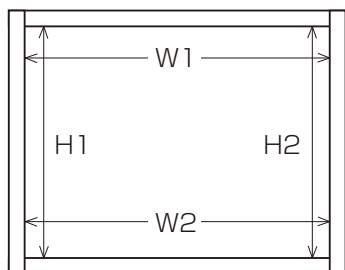
No.	チェック内容	
1	ねじのゆるみ、ねじバカはないか	☐

■取付けに使用する工具一覧

電動ドライバー  トルク調整付	ドライバー(手回し) 
カッター 	Pカッター 
ヤスリ 	直尺 
コーキング材 	

1 取付け開口部とアルミ平板長さの確認

- 取付け開口部の寸法を確認してください。



- アルミ平板の取付け面と幅によって、設定長さが変わります。

アルミ平板取付け面		アルミ長さ
4方取付けの場合	幅100	H-1
		W-5
	幅150	H-1
		W-6
縦用のみ取付けの場合		H-1
上・下用のみ取付けの場合		W-1

※長さ方向を切断して取付け用穴が減る場合は、必ず端部付近に下穴(φ4.5)をあけてねじ固定を追加してください。

■アルミ平板の厚さ

厚みは、両面テープを貼付けた状態で以下となります。

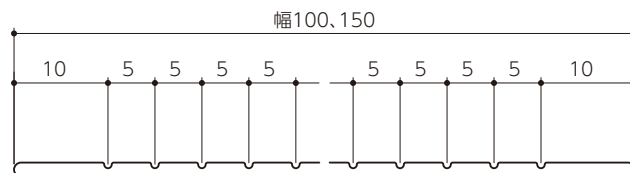
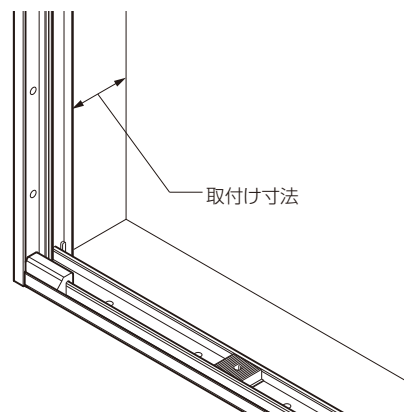
- ・アルミ平板幅100mmの場合、約2mmです。
- ・アルミ平板幅150mmの場合、約2.5mmです。

2 アルミ平板の加工(該当する場合)

▲注意

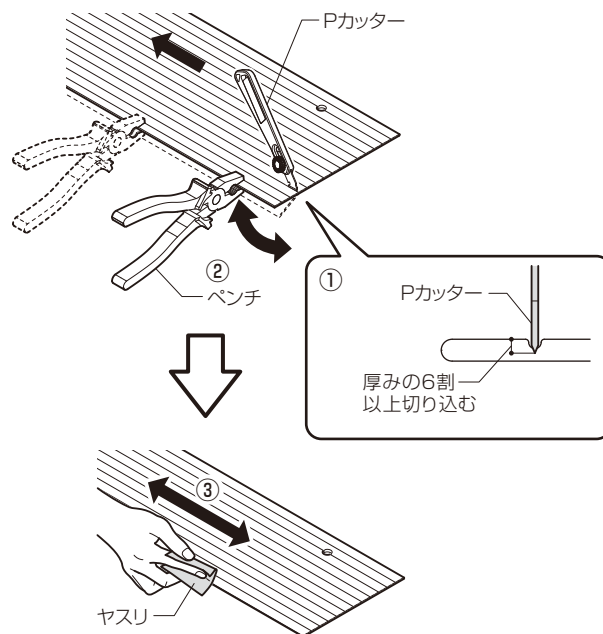


- アルミを切断した際には、切断した面のバリ取りを行ってください。切断面でケガをするおそれがあります。



■切断手順

- ①アルミ平板の裏面にある溝に合わせてPカッターで部材全長に数回切り込みを入れます。
※アルミ型材の厚みの6割以上切り込んでください。
- ②ペンチなどで端部から折り曲げをくり返して折り取ってください。
※ラッピング材の場合は、ラッピングシートはカッターなどでカットしてください。
- ③切断した面を、ヤスリで研磨し、バリ取りを行ってください。



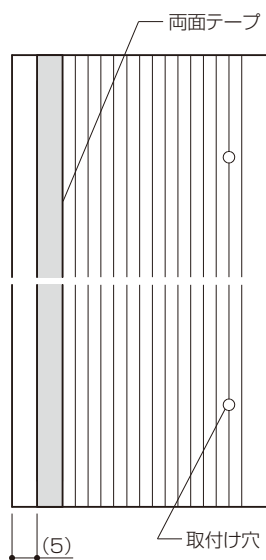
3 両面テープの貼付け

●裏面(溝のある面)に下記要領で両面テープを貼付けてください。

※ラッピング材の場合、ラッピングシートを避けて貼付けてください

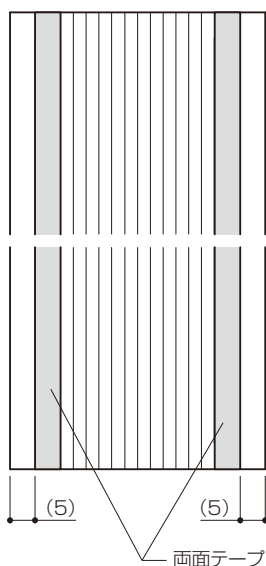
【アルミ平板 上・縦用の場合】

取付け穴があいてない側に両面テープを全長にわたって貼付けてください。



【アルミ平板下用】

両端に両面テープを全長にわたって貼付けてください。



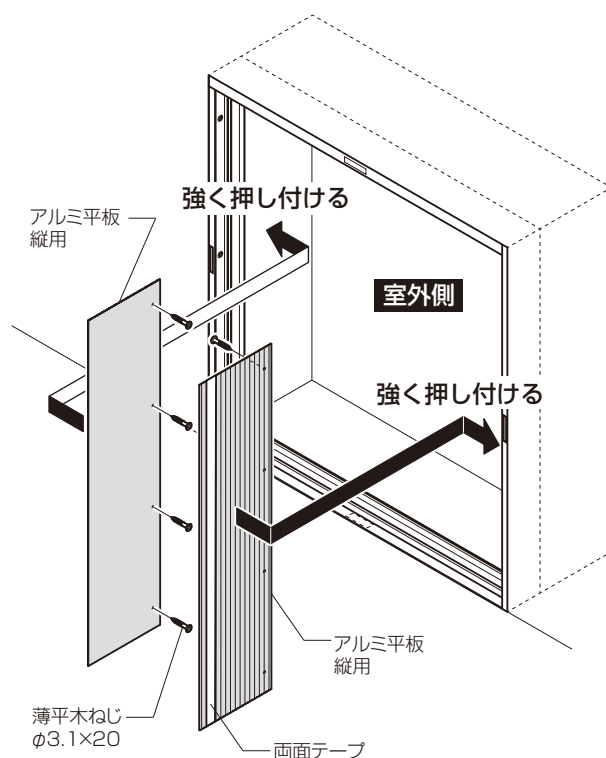
4 アルミ平板 縦用の取付け

▲ 注 意



●必ず指定の取付けねじを使用してください。部材脱落のおそれがあります。

- ①両面テープのリケイ紙をはがし、取付け穴が室外側になるようにして、額縁に強く押し付けて圧着してください。
- ②取付け穴位置にφ2.0のドリルにて下穴をあけてください。
- ③平板をねじ止めします。



5 アルミ平板 上・下用の取付け

▲ 注 意



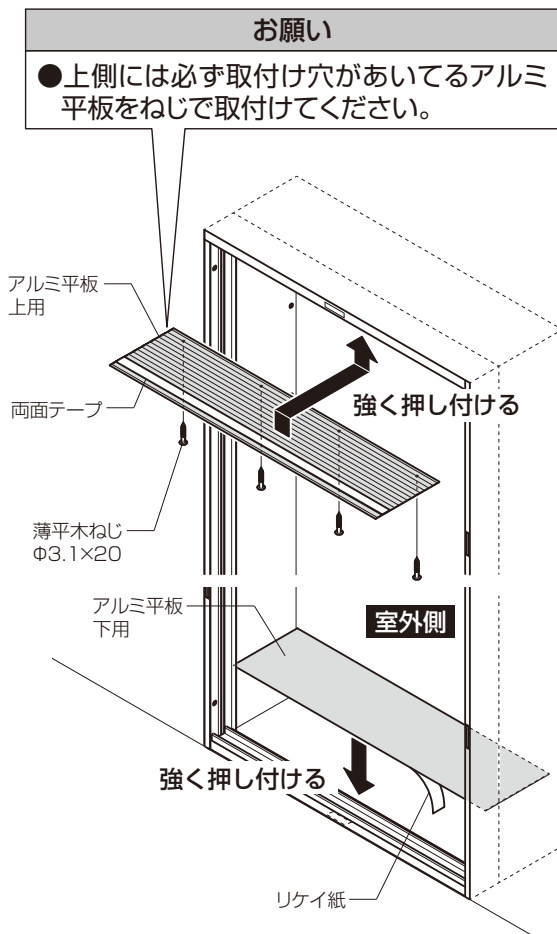
- 必ず指定の取付けねじを使用してください。部材脱落のおそれがあります。

■アルミ平板上用の取付け

- ①両面テープのリケイ紙をはがし、取付け穴が室外側にくるようにして、額縁に強く押し付けて圧着してください。
- ②取付け穴位置にφ2.0のドリルにて下穴をあけてください。
- ③平板をねじ止めします。

■アルミ平板下用の取付け

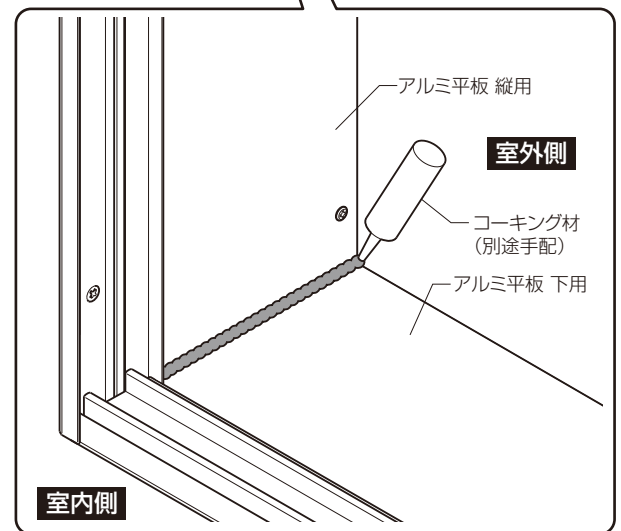
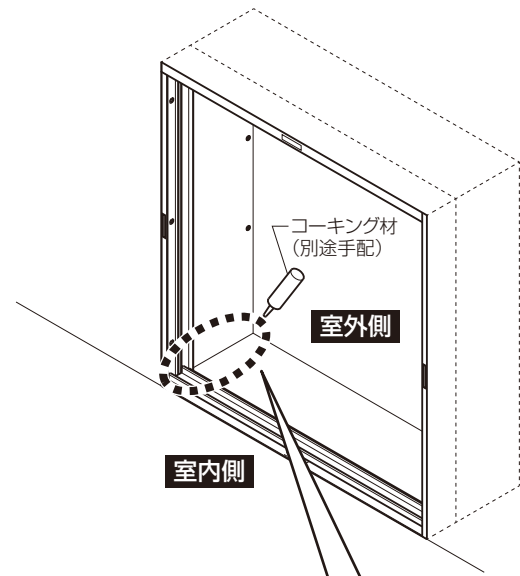
- ④両面テープのリケイ紙をはがし、額縁に強く押し付けて圧着してください。



6 コーナー部のコーキング処理

コーナー部のコーキング処理上のお願い

- シールの密着性を保つため、コーキング処理部は汚れ・油分などなきよう、拭き取り・清掃をしてください。
- コーナー部をコーキングしてください。



※その他に気になるすき間がある場合には、コーキング材でふさいでください。